

表面から続く

第32回ヨールカ祭

ヨールカ祭は、ロシア語学科、ロシア語専攻の学生による「ヨールカ祭実行委員会」が主催しており、今年で32回目の開催となります。毎年ヨールカ祭では、ロシア語やロシア文化を学ぶ学生等がロシア語劇や歌、踊りを披露するほか、本学の高大連携講座でロシア語を学ぶ高校生も参加します。

また、手作りのロシア料理やビンゴゲームも用意していますので、ロシア語が全く解らない方でもロシア文化を楽しめる内容になっています。

当日は、学生・教職員をはじめ、在札幌ロシア連邦総領事館、在札幌サハリン州代表部からのゲストも参加予定です。一般の方々もご参加いただけます。

皆さまのご参加お待ちしております。

【ヨールカ祭とは】

ヨールカとは、ロシア語で「もみの木」のことで、欧米のクリスマスツリーにあたります。ロシアの年末年始には、街角にも大きなヨールカが立てられ、新年やクリスマスを祝います。ロシアのクリスマスは旧暦で祝うため、1月7日であり、代表するキャラクターとしてロシアのサンタクロースであるマロース爺さんと彼の孫娘スネグローチカ（雪娘）が登場します。



- 日時 平成 27 年 12 月 19 日 (土) 17:00 開演 (開場 16:30)
- 会場 Linden Hall West Come-all (大会館・西館 1 階食堂)
- 参加費 前売り券 400 円 当日券 500 円 (定員 100 名)
前売り券は本学 SUICC にて発売
- 主催 「第 32 回ヨールカ祭実行委員会」
- 問合せ先 大矢 温 研究室 TEL:011-852-9603

北海道運輸局と本学の連携による「若旅★授業」を開催します

国土交通省北海道運輸局と本学が連携し、12月9日(水)に「若旅★授業」を開催します。

国土交通省では、若者の旅行離れが進む中、旅行市場の拡大や若者に良い旅行経験をしてもらうことを目的に、若者旅行の振興を図っています。これに伴い北海道運輸局では道内の各教育機関と連携し、旅行経験の豊富な方を講師に招き、若者に旅行の魅力伝える「若旅★授業」を開催しています。

このたびは本学の「歴史文化入門」の授業内で「若旅★授業」を実施し、講師の方々に旅行の魅力だけでなく、自身の旅行の豊富な経験について紹介いただきます。

【日時】平成 27 年 12 月 9 日 (水) 13:00~14:30(3 講目) 【場所】札幌大学 1404 教室 (1 号館 4 階) 【講師】佐分 誠治氏 (海運会社勤務)・萬 紗奈江氏 (保険会社勤務)
『若旅★授業』についてはこちら→<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/press/presspdf/2711/271130wakatabi.pdf>